特定小規模施設用自動火災報知設備　③

試験項目				種別・容量等の内容	結果
機能試験	配線	共通線試験		―――	
		送り配線試験	試験回線―1	―――	
			試験回線―2	―――	
			試験回線―3	―――	
	無線設備		通信試験	―――	
	受信機	火災表示試験	火災表示状況	―――	
			保持機能	―――	
			2信号式の機能	―――	
			蓄積式の機能	―――	
		注意表示試験	注意表示状況	―――	
		設定表示温度試験	設定表示温度等	―――	
		回路導通試験		―――	
		同時作動試験	常用電源使用時	―――	
			予備電源使用時	―――	
		感知器作動試験	自動試験機能を有するもの	―――	
			遠隔試験機能を有するもの	―――	
		予備電源試験	電源自動切替機能	―――	
			電圧	V	
		非常電源試験	電源自動切替機能	―――	
		付属装置試験		―――	
		相互作動試験	相互通話状況	―――	
			地区音響装置鳴動状況	―――	
	中継器	設定表示温度試験	設定表示温度等	―――	
		回路導通試験		―――	
		予備電源試験（予備電源を有するもの）	電源自動切替機能	―――	
			電圧	V	
	感知器		作動試験	（その2）による	
	発信機		作動試験	―――	
	地区音響装置		鳴動方式試験	―――	
			作動試験	（その2）による	
備考					

備考1　この用紙の大きさは、日本工業規格A4とすること。
2　選択肢のある欄は、該当する事項を○印で囲むこと。
3　非常電源（内蔵型以外のもの）及び配線についての試験結果報告書を添付すること。
4　蓄積式中継器の機能試験は、感知器の作動試験及び発信機の作動により確認するものとする。
5　複合式の感知器の試験は、それぞれの種別に応じて行うものとする。

特定小規模施設用自動火災報知設備　（その2）

感知器設置場所		差動式スポット型	補償式スポット型	定温式スポット型	煙感知器		多信号式				アナログ式			炎感知器	地区音響装置	結果
受信機の表示番号	名称				イオン化式スポット型	光電式スポット型	熱複合式スポット型	煙複合式スポット型	熱煙複合式スポット型	その他の多信号感知器	熱アナログ式スポット型	煙感知器 イオン化式スポット型	煙感知器 光電式スポット型			
合計																—

備考1　この用紙の大きさは、日本工業規格A4とすること。
2　受信機の表示番号ごとに個数を記入すること。（受信機を設置する場合に限る。）
3　アナログ式及び自動試験機能付きのものは、階又は警戒区域ごとに設置されている個数を記入すること。